

お薦めの本 『峠』(司馬遼太郎著)

経済学部経済学科 3 年 内山 宙

はじめに

こんにちは。この文章に目を通してくれた方には「はじめまして」のほうがしっくりきますね。さて、今回は「本の紹介」ということで、司馬遼太郎さんが遺した一作『峠』を選びました。この作品の舞台が私の故郷新潟県ということもあって、思い入れのある作品です。

1. ストーリー

雪深い長岡の町から主人公・河合継之助が旅立ち、明治維新に巻き込まれ夢半ばで倒れていくところまで描かれています。

ただ、気をつけておかないといけないことが1つ、平気で話の中に「嘘」が出てきます。昔の歴史小説ほど古い資料を使っていますが、私が読んでいても頭を抱えるほどなので、注意が必要で、「歴史の教科書にはならんな〜」というのが、知人の口癖です。

まあ、それさえ気にしなければ面白いストーリー展開なんですがね。2006年に放映された大河ドラマ「功名が辻」の原作も司馬遼太郎さんですから。

2. キャラクター

河合継之助を描いている……、とは言えないのが欠点です。司馬遼太郎さんの作品は1つ1つが1本のドラマだと思ったほうが楽しめます。

他の司馬遼太郎さんの作品を読んでいるとわかるんですが、登場人物の性格が同じなんです。だから、「同じ役者さんが違う役をやっている」と思って読むとグッとドラマを観ている気分になります。

河合継之助役を演じている役者さんは、『坂の上の雲』で秋山真之役を演じている「短気で喧嘩っ早い」人です。それと、これは作者の趣味なんでしょうね、とても好色家です。個人的にはそこが惹かれるところなんです。

3. 舞台

ペリーが日本に来たことによって幕末の動乱が始まり、西郷隆盛や坂本竜馬といった西日本の豪傑たちが明治維新を起こした。というのが、歴史の教科書に書かれていることで、東日本からは徳川慶喜や新撰組しか書かれていません。

歴史というストーリーは人間が作っていくもので、幕末に有名人が出なかったことにされた東北地方や北陸地方は表舞台に出られません。

教科書がスポットライトを当てていない、ペリーが来日する以前の経済が破綻しかけている江戸、数年後に殺伐とした政治の場になるとは思えない美しい京都、そして明治政府を倒産寸前までに追い込んだ北越戊辰戦争、といったことが描かれています。

最後に

「歴史の転換期」というものは常に経済の破綻から始まります。

10年後、私たちは冒頭の継之助と同じく30歳前後といったところでしょうか。

そのときの心構えとしてこの作品を読んでいくことをおすすめします。

J-dream II、EndNote講習会を開催

5/22、株式会社ユサコ様のご協力で J-Dream II、EndNote の利用講習会を実施しました。

講習の内容は

J-Dream II の特徴について講義 —— 機能と成り立ち

検索で得られる情報について —— 回答表示例

基本から高度な使い方まで —— 接続からフルテキストの入手まで

を軸に実演を交えながら行われました。

- 基本はひとつのデータベースに絞って検索することですが、はじめからピンポイントで検索すると検索漏れがある場合があるため、最初は広い範囲で検索し、徐々にキーワードを足して絞り込んでいくことがコツ。
- 検索してもうまくヒットしない場合はシソーラスの専門用語を探し、それをを用いて検索してみること。
(例) おたふくかぜ → 流行性耳下腺炎
- 検索語は J-Dream II の「JST シソーラスブラウザ」を参照して検索すると見つける事が出来ます。

講習は専門性が高い内容でありながらも大変わかりやすい内容で、30名を越える方々に参加していただき大盛況のうちに終了しました。

当日参加出来なかった方は、まだ資料の在庫がありますのでカウンターにお問い合わせください。

図書館ではこのほかにも各種データベースの利用方法など様々な講習会を企画しています。

ご要望、お問い合わせは内線 1152 へ申し込みいただくか、図書館1階カウンターで受け付けております。

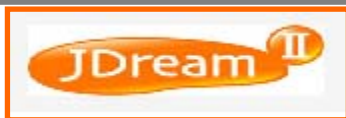
J-Dream II とは

JST（独立行政法人科学技術振興機構）が作成した国内外の科学技術及び医学・薬学系の文献情報システムで、図書館所蔵情報へのリンクや、電子ジャーナルのフルテキストへのリンクもされています。

誰でも簡単に使えるシステムでありながら、一般の検索エンジンと違って専門資料や公共資料など信頼性の高い情報源から検索するので、精度の高い検索結果が得られます。

<J-Dream II の利用方法>

図書館ホームページの「国内データベース」または、図書館ホームページトップの右側の情報リンクからアクセスできます。J-Dream II ホームページの「IP接続で J-Dream II」をクリックして利用者名を入力すればログインできます。（学内利用限定）



このオレンジのアイコンが目印です。



「End Note」は J-Dream II など各種文献データベースのデータを利用して、作中引用文献の管理をサポートする文献管理/論文作成支援ソフトです。

ダウンロードファイル管理、参考文献リストを自動作成することで必要な学術文献の情報検索と検索結果を取り込み、自分専用のデータベースを作成できます。

請求記号の仕組み

図書館の本の背中にあるラベル。3段になっているそのラベルには数字が書かれていますが、これを請求記号といいます。

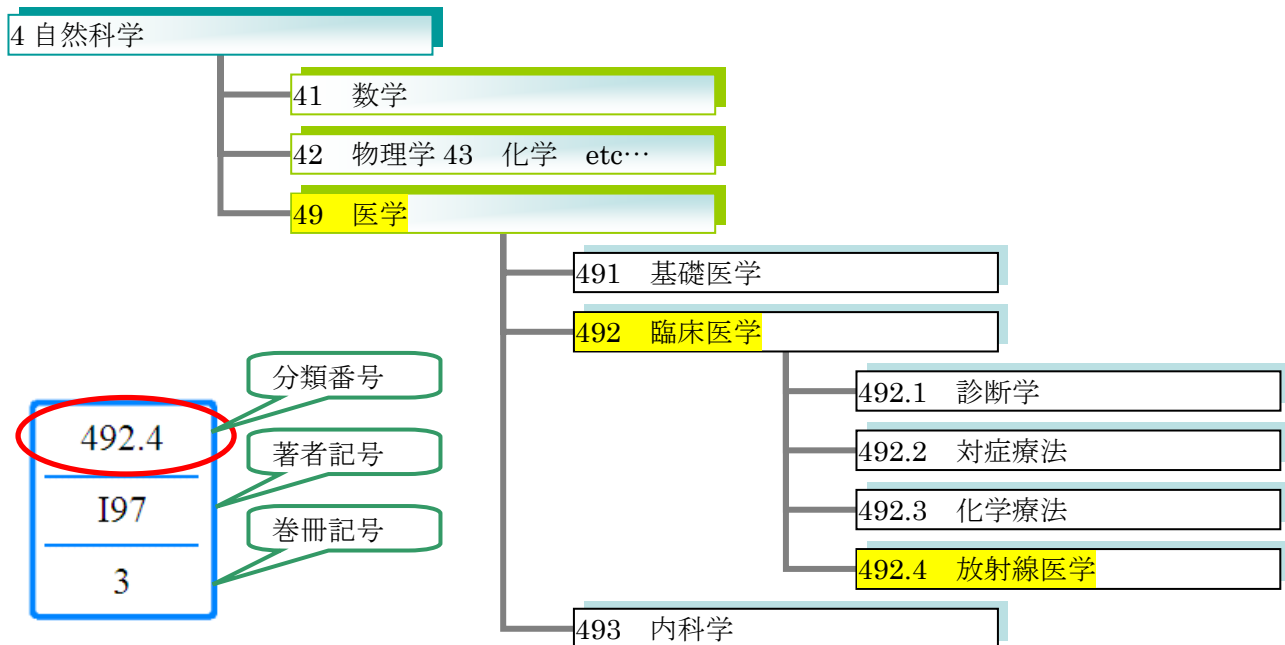
この請求記号は図書の分類を示していますが、知らない、どう見たらいいかわからない、そんな人が多いのではないのでしょうか。

請求記号は主に3つの段であらわされ、1段目が図書の内容を表す『分類番号』、2段目が著者の名前を表す『著者記号』、3段目が巻号などを表す『巻冊番号』で構成されています

最も重要なのが1番上の分類番号で、これは日本十進分類法（NDC）という規則にしたがってつけられています。

例えば『医用放射線科学講座 臨床医学』分類番号 492.4 という本。

これは先頭にある数字『4』が自然科学を表しています。これが『49』になるとさらに細かく分かれて医学、さらに細かくなって『492』は臨床医学を表す、という仕組みになっています。



請求記号は中身を見ずして中身を知る有効な手段です。

仕組みを理解していると、本の請求記号から似た分類の本を探したり、書架に示されている番号から望みの資料を探す手がかりになります。

今月のお勧め本&雑誌

☆『環境問題のウソ』 池田清彦・著 筑摩書房 3階開架 519/I32

☆『論争 格差社会』 文春新書編集部・編 文藝春秋 3階開架 361.8/B89

☆『不謹慎な経済学』 田中秀臣・著 講談社 3階開架 330.4/Ta84

☆『初めて学ぶ金融のしくみ』 家森信善・著 中央経済社 3階開架 338/Y49

☆『最新・経済地理学』 アナリー・サクセニアン・著/酒井泰介・訳

日経 BP 社 3階開架 333.6/Sa98

知っておくと便利な図書館用語集 Vol.2

逐次刊行物

特定の誌名を持ったまま終期を設定せずに継続的に発行されるもののことです。馴染み深い名称としては「雑誌」と呼ばれているものを指します。このほか、新聞や学会誌、年鑑、事業報告などもこの逐次刊行物に含まれます。

城西大学では雑誌は7日間の貸し出しが可能、新聞は貸し出しできませんが3ヶ月分取り置きされています。雑誌はバックナンバーもあり、OPACで検索することができます。

ISBN

国際標準図書番号 (International Standard Book Number) のことで、以前は10桁でしたが2007年より13桁に変更されました。その図書固有の番号ですので、検索でも購入する場合でも、確実に目的の資料が入手できます。もちろん城西大学のOPACでも検索キーとして使えます。

NACSIS-Webcat

国立情報学研究所が提供する学術研究機関の目録検索サービスです。

城西大学のOPACでは学内に目的の書籍が無かった場合、自動的にNACSISでの検索を行うか尋ねるようになっていきますので、速やかに該当の文献を所持している大学や研究機関を検索することができます。所蔵機関がわかれば文献複写で取り寄せることができます。

電子ジャーナル

雑誌記事を電子化し、html、PDFなどの形式に変換してオンライン上で配信する学術雑誌のこと。印刷された論文と違い、内容が全文検索できるので参考文献として引用する場合などに便利です。城西大学でアクセスできる電子ジャーナルは約10,000タイトルに及びます。

使ってみよう！電子ジャーナル

学内どこからでも利用できる便利な電子ジャーナル。

ホームページの雑誌・電子ジャーナルの項目からアクセスできる『電子ジャーナルAtoZ』がおすすめです。

『電子ジャーナルAtoZ』は図書館OPACの右上にあるリンクからご利用になれます。

城西大学水田記念図書館 OPAC

新着図書案内 雑誌最新巻号案内 AV資料案内 雑誌タイトルリスト **電子ジャーナルAtoZ**



和雑誌にも対応して

さらに使いやすくなりました。

©編集・発行 城西大学水田記念図書館

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1 電話 049-271-7736 FAX 049-286-8126